

至誠館大学 公開講座

明治維新

松下村塾と

明治維新150年記念
至誠館大学 吉田松陰研究所開設記念

入場無料

定員300名

平成30年

10/21(日)

午後1時～午後5時30分

会場

至誠館大学

1号館101教室

講演&パネルディスカッション

●開会行事

●講演

「私と松下村塾研究—刊行図書を中心に」
海原 徹 (京都大学名誉教授)

「吉田松陰の海外認識と工学教育論」
三宅 紹宣 (広島大学名誉教授)

「現代に生きる松陰先生
—反薩長史観・誤解を超えて」
関 厚夫 (産経新聞東京本社編集局編集委員)

「松下村塾の学びの実践
—伊藤博文の場合—」
瀧井 一博 (国際日本文化研究センター教授)

「早過ぎた思想家：吉田松陰とその時代」
桐原 健真 (金城学院大学教授)

●パネルディスカッション



至誠館大学 公開講座

松下村塾と明治維新

明治維新150年記念
至誠館大学 吉田松陰研究所開設記念

●講演の内容

13:05~13:35 「私と松下村塾研究
—刊行図書を中心に—」

うみ はら とおる
海原 徹 (京都大学名誉教授)

1936年山口県生まれ、著書『吉田松陰と松下村塾』『松下村塾の人びと』『吉田松陰』(ミネルヴァ書房)ほか多数



13:40~14:25 「吉田松陰の
海外認識と工学教育論」

み やけ つくのぶ
三宅 紹宣 (広島大学名誉教授)

1949年広島県生まれ、山口県史編纂明治維新部会長。著書『幕末・維新时期長州藩の政治構造』(校倉書房)ほか多数



14:30~15:15 「現代に生きる松陰先生
—反薩長史観・誤解を超えて—」

せき あつ お
関 厚夫 (産経新聞東京本社編集局編集委員)

1962年大阪市生まれ、著書『ひとすじの蛍火—吉田松陰人とことば』(文春新書)ほか多数



15:20~16:05 「松下村塾の学びの実践
—伊藤博文の場合—」

たき い かず ひろ
瀧井 一博 (国際日本文化研究センター教授)

1967年福岡県生まれ、著書『伊藤博文—知の政治家—』(中公新書)ほか多数



16:10~16:55 「早過ぎた思想家：
吉田松陰とその時代」

きり はら けん しん
桐原 健真 (金城学院大学教授)

1975年茨城県生まれ、著書『吉田松陰—「日本」を発見した思想家』(筑摩書房)ほか多数



●400台分駐車場完備

無料シャトルバス運行

- 東萩駅⇒松陰神社前バス停⇒至誠館大学
午前11時30分~午後2時(15分間隔)
- 至誠館大学⇒松陰神社前バス停⇒東萩駅
午後4時~午後6時(15分間隔)

